

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習IV		
担当者(Instructors)	柿原 聖治	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

今の学生はテレビゲームなどで遊ぶことはあっても、身近な道具を使って遊ぶことはなくなった。そこで、各受講生が遊び道具を作ることを行う。安全で、ゲーム性があり、活動に富む教材・教具づくりを、各受講生がを行い、それを発表する場とする。お互いに議論し合って、よりよい教具や遊具づくりを目指す。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	ディスカッション、グループワークを取り入れ、課題解決型学習を行う。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	授業内容の説明	<input type="checkbox"/>
第2回	研究計画	今後どのように研究を進めていくか考える	<input type="checkbox"/>
第3回	先行研究の調査	先行研究について調べる	<input type="checkbox"/>
第4回	先行文献の読み込み	先行研究の文献を読み込んで、現状を知る	<input type="checkbox"/>
第5回	再現実験をする	文献の通りにできるか、内容を検討する	<input type="checkbox"/>
第6回	研究方法の検討	研究手法を検討する	<input type="checkbox"/>
第7回	研究に取り組む	研究を遂行する	<input type="checkbox"/>
第8回	原稿の書き方	結果を導き方を学ぶ	<input type="checkbox"/>
第9回	考察の作成	考察で、研究内容を深める	<input type="checkbox"/>
第10回	引用文献の書き方	引用文献を本文に割り振る	<input type="checkbox"/>
第11回	原稿の修正	原稿の流れ、一貫性を再検討し、加筆修正する	<input type="checkbox"/>
第12回	研究の完成	今までの研究をまとめ、卒業研究を完成させる	<input type="checkbox"/>
第13回	概要の作成	原稿の概要を書く	<input type="checkbox"/>
第14回	発表会の準備	発表会に用いるスライド、製作物の準備を行う	<input type="checkbox"/>
第15回	発表会	発表会で、プレゼンテーションと質疑応答を行う	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

それぞれ次回の課題を提示するので、学生はそれに取り組む。毎週2時間 講義で行ったことを振り返り、レポートとしてまとめる。毎週2時間

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

提出されたレポートに、コメントをつけて返す。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019子ども発達DP1	小学校教員・幼稚園教員・保育士になるための免許と資格に必須の知識と基礎的・実践的な技能を身につけている。 設定した課題について幅広く情報を収集し、活かすことができる。

思考力・判断力・表現力	◆ 2019子ども発達DP2	現代の教育・保育の現場に存在する多様な問題や課題に正面から向き合うことできる力強い思考力・判断力を持ち、豊かな表現力を習得できている。 設定した課題について仲間からも意見を聞き、自分の考えを発表することができる。
主体性	◇ 2019子ども発達DP3	小学校・幼稚園・保育所をはじめとする児童福祉施設での教育・保育に主体的協働的に携わることのできる幅広い人間力を体得している。 集めた情報を多角的に考え、その功罪を判断し、発信することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			60%	40%

授業内試験等(具体的な内容)(Specific contents)

発表会でのプレゼンテーション

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	『論文・レポートの基本』、石黒 圭	4534049277
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	適宜、紹介する	
2		
3		
4		
5		